

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	シャワー浴の方が冬場など温まっていない。外部評価でも指摘があった。	シャワー浴の方も全身浴の方と同じように温まって頂く。12月～3月の4ヶ月。	足湯をシャワー浴の方には毎回取り入れ、血行を少しでも良くしてもらおう。	4ヶ月
2	45	度々薬が床に落ちている。	服薬の徹底。	・入居者様ひとりひとり完全に薬を飲み込んだことを確認する。 ・入居者様の手のひらに薬を出しての服薬方法は止める。	12ヶ月
3	40	食事を楽しむことのできる支援。入居者様と一緒に食事準備片付けは出来ているがメニューはスタッフが決めている。	入居者様の好みの物をリクエストしていただく。	メニューを入居者様にリクエストしていただく。メニュー選びが困難な方は、絵や写真を使い指さし方法で選んでいただく。曜日を決めて週1回からでも夕食に提供してはどうかと思います。	12ヶ月
4		日常的な外出支援。	全ての入居者様が一日1回以上外出できるように支援。	機能訓練計画の目標計画を参照し、目標達成するように行う。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。